



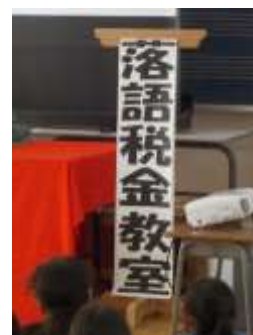
# トピックス

平成 29 年 1 2 月 1 4 日

NO.7 8

## ～6年生の落語租税教室～

12日(火)には、6年生を対象とした「落語税金教室」が開催されました。これは、公益社団法人の「松戸法人会」が社会貢献の一環として取り組まれている事業のひとつです。落語家の雷門小助六師匠が来校して、小噺や古典落語を通して税金について学ぶ内容でした。会場となった教室は、小助六師匠の面白い話が続き、子どもたちの笑い声が響いていました。授業は、1時間半でしたが、楽しい時間はあっという間に過ぎていくものです。租税について楽しく学ぶことができました。ありがとうございました。



## ～3年生の福祉体験～

6年生が「落語税金教室」に参加している頃、3年生は、「福祉体験」授業に参加していました。グループごとに体育館と教室に分かれて「車いす体験」「白杖体験」をしました。体育館では、三角コーンに囲まれたコースをガイド役の人がアイマスクをつけた友だちを、一生懸命に誘導しています。段差やカーブがあり難しいコースだけに、ガイドする子も上手く声をかけながら歩くことができるか、とても緊張しながらやっていました。車いす体験では、二人ペアで日常の学校生活の動きから「ロッカーからランドセルを取ってくる」「流し台でうがい・手洗いをする」等、交代しながら車いすを使って体験していました。

ふたつの体験を通して、車いすの使い方や目の不自由な方のガイドの仕方について、実際自分の目や耳や手足を使って学ぶ機会となりました。社会福祉協議会の方をはじめ、たくさんのサポート役ボランティアの方にご協力していただき実施できました。本当にありがとうございました。

